

令和3年度 6月補正予算案の概要

1. 補正予算の概要

新型コロナウイルス感染症について、新規陽性者数・病床使用率等は高水準にあることから、本市の医療提供体制は非常に逼迫しており、市民・市内事業者は3度目の緊急事態宣言の発令に伴う厳しい状況にある。感染拡大防止や入院患者を減らし、医療提供体制の安定的な確保を図るため、迅速なワクチン接種を行うとともに、市民生活・市内事業者の経済活動の支援に全力で取り組むため、新型コロナウイルス感染症対策にかかる補正予算を編成する。

2. 補正予算の規模

一般会計 69億800万円

3. 補正予算の内容

I 新型コロナウイルス感染症対策

(1) ワクチン接種体制の拡充・医療提供体制の安定的確保

① ワクチン接種体制の拡充

○ワクチン接種体制の拡充 49億6,000万円（健康局）

➢従来の個別接種会場・集団接種会場に加えて、ハーバーランドセンタービル（中央区）及びノエビアスタジアム（兵庫区）に大規模接種会場を設置。加えて、ワクチン接種を受けた方の副反応に関する相談窓口を設置

② 検査体制の拡充・医療提供体制の安定的確保

○高齢者及び障害児・者施設のPCR定期検査 12億5,000万円（健康局）

➢クラスター化の未然防止を図るため、高齢者及び障害児・者施設等の従業者を対象にPCR検査を定期的を実施

○医療提供体制の確保 1億7,100万円（健康局）

➢ゴールデンウィーク期間中に入院・外来診療を行う市内医療機関、3次救急医療機関からの隔離解除基準を満たしたが引き続き高度な治療を要する重症患者の転院受入れ医療機関、夜間に救急搬送された患者（疑い含む）の外来診療を受け入れる2次救急医療機関を支援

③ 入院調整中患者・自宅療養者への支援

○入院調整中患者・自宅療養者への支援事業 1億200万円（健康局）

➢自宅療養者・入院調整中患者（希望者のみ）に対して10日分の食料・衛生用品等を自宅へ配送。また、入院調整中患者の重症化を予防するため、酸素濃縮器を確保

(2) コロナ禍に直面する市民・市内事業者への対応

①生活困窮者対策

- 子育て世帯緊急雇用対策支援 1 億円 (行 財 政 局)
 - 新型コロナウイルス感染症により、離職など厳しい状況に直面している子育て世帯を対象に、会計年度任用職員として緊急雇用を実施

- コロナ離職者に対する介護業界への参入促進事業 3,400 万円 (福 祉 局)
 - 新型コロナウイルス感染症の影響により離職された方が介護事業者または障害福祉サービス業者に採用された場合に「祝い金」を支給し、就職後6か月経過した際には、「定着一時金」を支給

- ひとり親家庭の自立支援 2 億 9,700 万円 (こども家庭局)
 - ひとり親家庭の安定就労を通じた中長期的な自立を支援するため、高等職業訓練促進給付金の対象を拡大すると共に、住宅支援資金貸付を創設

- コロナ禍で困難を抱える女性に対する相談支援 1,000 万円 (こども家庭局)
 - 孤独・孤立・経済事情等で不安を抱える女性が、社会との絆・つながりを回復することができるよう、相談支援事業や女性用品の配布等を実施

②文化芸術・市民活動支援

- OKOBE アート緊急支援事業 8,000 万円 (文化スポーツ局)
 - 新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にある市内のライブハウス・ホール・美術館・博物館・映画館等において、新たな企画事業を行う施設運営者等を支援するとともに、文化芸術関係者向けの専門相談支援窓口を創設

- with コロナにおける野外活動支援 1,800 万円 (環 境 局)
 - コロナ禍において注目されている里地里山において、緊急雇用も活用して、野外活動を通じて竹林・不耕作棚田整備や生物多様性維持などに関心を持つ新たな担い手の確保を支援

③市内事業者支援

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金 9 億 3,800 万円 (経済観光局)
 - 新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、兵庫県による営業時間短縮要請に応じた事業者に対し、県・市が協調で協力金を支給(4月1日～4月24日要請分)

II 財源対策

- 市民病院機構への支援金の減 △10 億円 (健 康 局)
 - 病床確保のための空床補償について国から措置されたことから減額

- 予備費の減 △5,100 万円 (行 財 政 局)

財源内訳

(単位：百万円)

	事業費	左の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	市債	その他特定財源	一般財源
一般会計	6,908	6,783	126	-	-	-

※国庫支出金 67 億 8,300 万円には、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 9 億 3,800 万円を含む。

予算額累計

(単位：百万円)

	予算現計	今回補正額	補正後予算額
一般会計	872,810	6,908	879,719

4. 債務負担行為補正

(一般会計)

(単位：百万円)

所 管 局	事 項	期 間	限度額
文化スポーツ局	令和 4 年度指定管理（こども本の森神戸）	令和 3～8 年度	220
建設局	トンネル照明 LED 化 ESCO 事業	令和 3～14 年度	1,200
合 計			1,420

※百万円未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合がある